

人間社会学部／心理コース	職名	教授	氏名	小嶋 秀幹
--------------	----	----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

社会精神医学、精神保健学を主な研究分野としている。特に、地域住民や対人援助職者に対する精神障害の啓発教育、自殺予防教育に取り組んでいる。こころに生じる問題、精神障害をいかにわかりやすく伝えるか、その研修方法、教材開発に興味を持っている。近年は、演劇やゲームによる啓発教材作成に取り組み、福岡県内の自殺予防ゲートキーパー研修会等で実践している。その他、勤労者の精神保健、依存の心理、児童・思春期の精神保健（不登校・ひきこもり、自傷、虐待）、司法精神医学（精神鑑定）、高齢者の精神的健康のあり方などにも興味を持って研究・実務をしている。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- ・ 守口典行, 吉岡和子, 小嶋秀幹: 老年期男性における年齢に応じた心理的適応方略の変化—国立大学農学部卒業者・国家公務員（農学系）退職者を対象にした調査、臨床心理学 24 (2) ; 224-234, 2024.
- ・ 小嶋秀幹: 共生社会を考えるカードゲーム「色んな人の気持ち (somebody's feelings)」開発の試み. 福岡県立大学心理臨床研究 16, 2024.
- ・ 小嶋秀幹: こころをつなぐ～身近な人に自殺の危険が迫ったら～. 翔雲社、2022.
- ・ 小嶋秀幹: 自殺予防啓発劇の実践報告～大学生のうつ病編～. 福岡県立大学心理臨床研究 14 巻; 23-34, 2022.
- ・ 小嶋秀幹: 大学生を対象とした「依存の心理」の啓発教育の実践報告. 独立行政法人国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター紀要第 9 号 ; 90-99, 2021.
- ・ 馬淵可奈子, 小嶋秀幹: 頭痛のある女子学生に対する臨床動作法の短期介入—からだ・心の動き・援助者に対する感じ方に注目して—. 福岡県立大学心理臨床研究 13 巻 ; 15-23, 2021.

②その他最近の業績

<学会発表>

- ・ 小嶋秀幹: 福岡県中間市における自殺予防啓発劇 10 年間の試みと今後に向けて、第 46 回日本自殺予防学会（熊本）、2022 年.

<教材開発>

- ・ 小嶋秀幹: うつ病になった勤労者の回復の道筋を考えるオンラインすごろく. 公益財団法人科学技術融合振興財団 2021 年度研究助成成果物、2024 年.
- ・ 小嶋秀幹: 色んな人の気持ち (somebody's feelings) のカードゲーム教材. 公益財団法人中山隼雄科学技術文化財団調査研究助成成果物、2023 年.
- ・ 小嶋秀幹: うつ病かるた. 科学研究費基盤研究 (C) 2021～2024 年研究成果物、2023 年.

<その他>

- ・ 小嶋秀幹：共生社会を考えるカードゲーム“色んな人の気持ち somebody’s feelings”. 人間と遊び財団レポート 2022；14-15，公益財団法人中山隼雄科学技術文化財団、2023年。

③過去の主要業績

- ・ 小嶋秀幹：民生委員からみた自殺対策の現状と課題—自由記述内容の質的分析から—。自殺予防と危機介入 34 (1)；41-47，2014。
- ・ 小嶋秀幹：民生委員が関わった自殺事例のプロセス—インタビュー内容の質的分析—。日本社会精神医学会雑誌 22 (2)；92 - 105，2013。
- ・ 小嶋秀幹：自殺の危険が切迫した人と関わる際の心構えとは—地域の事例を通して考えたこと—。自殺予防と危機介入 32 (1)：68-71，2012。

3. 外部研究資金

- ・ 小嶋秀幹：うつ病の生涯学習を促進する対話型ゲーム教材の開発と効果検証、科学研究費基盤研究 (C)、2020～2023年度、研究代表者、143万円
- ・ 小嶋秀幹：うつ病になった勤労者の回復までの道筋を考えるためのシリアスゲームの開発、公益財団法人科学技術融合振興財団 2021年度調査研究助成、2022～2023年度、研究代表者、75万円
- ・ 小嶋秀幹、石崎龍二、村山浩一郎、美谷 薫、柴田雅博、畑 香理、尾形由起子、山下清香、小野順子：地域包括ケアシステム構築に向けた GIS を活用した地域診断—精神障害者の在宅療養実現を目指して—、福岡県立大学令和 5 年度研究奨励交付金 (附属研究所重点領域研究)、2022～2023年度、研究代表者、926,700円

4. 受賞

令和 5 年度福岡県地域精神保健協議会長表彰、2023 年 11 月

5. 所属学会

九州精神神経学会評議員・編集委員、日本精神神経学会精神科専門医

日本精神神経学会、日本臨床心理士会、九州精神神経学会、日本社会精神医学会、日本自殺予防学会、日本司法精神医学会、日本アルコール・アディクション医学会、日本心理臨床学会、日本産業精神保健学会、福岡県臨床心理士会 各会員

6. 担当授業科目

<学部>精神保健学・2単位・1年・前期、精神保健学Ⅰ・2単位・2年・前期、精神医学Ⅰ (精神疾患とその治療Ⅰ)・2単位・3年・前期、医学概論・2単位・2年・後期、精神保健学Ⅱ・2単位・2年・後期、公認心理師の職責・2単位・2年・後期 (分担)、精神医学Ⅱ (精神疾患とその治療Ⅱ)・2単位・3年・後期、心理実習Ⅰ・1単位・2年・通年、心理実習Ⅲ・1単位・3-4年・通

年、演習・2単位・3年・通年、卒業論文・6単位・4年・通年

<大学院>保健医療分野における理論と支援の展開・2単位・1年・前期、産業・労働分野に関する理論と支援の展開・2単位・1年・後期、臨床心理基礎実習A・1単位・1年・前期、臨床心理基礎実習B・1単位・1年・通年、心理実践実習A・10単位・1-2年・通年、心理実践実習B・2単位・1-2年・通年、特別研究I・4単位・1年・通年

7. 社会貢献活動

福岡県ひきこもり対策協議会委員長、福岡県自殺対策協議会委員、福岡市自殺対策協議会委員長、香春町いじめ防止等対策委員会委員長、田川市青少年問題協議会委員、北九州いのちの電話理事、嘱託産業医（北九州市、田川市）、嘱託医（ホームレス自立支援センター北九州、田川児童相談所）、産業医科大学医学部非常勤講師、措置入院鑑定業務、心神喪失等医療観察法判定医業務

8. 学外講義・講演

- ・精神障がい者の正しい理解と私たちの役割、田川保健所講演会、7月
- ・うつ病について知ろう、香椎高校出前講義、7月
- ・夏休み明けに要注意「子どものSOS」見逃さないで、KBCアサデス、9月
- ・死にたいと相談された際の関わり方、水巻町ゲートキーパー研修、9月
- ・学生のメンタルヘルス、福岡県看護師専任教員研修、9月
- ・認知症の診断その後、八幡西図書館メンタルヘルス講座、9月
- ・大学生のこころの危機、福岡教育大学ゲートキーパー研修、11月
- ・精神医学の基礎知識、北九州いのちの電話養成研修、11月、12月
- ・死にたいと相談された際の関わり方、香春町自殺対策講演会、12月
- ・子どもの自殺対策、田川地域自殺対策実務者会議、12月
- ・自死予防についての基礎知識、東海大福岡高校教職員研修、3月
- ・地域の見守りで自殺予防～こころのSOSの気づき～、嘉麻市自殺対策講演会、3月
- ・認知症診断後の支援、小倉南図書館メンタルヘルス講座、3月
- ・ストレスとうつ病、八幡西図書館メンタルヘルス講座、3月
- ・自殺予防の基礎知識、小竹町こころの健康講演会、3月

9. 附属研究所の活動等

福岡県立大学不登校・ひきこもりサポートセンター長